

お知らせ

令和2年4月19日前線・低気圧に伴う降雨による出水により
やぎさわ ぼうさいそうさ
矢木沢ダムは、防災操作（洪水調節）を行いました。

防災操作により矢木沢ダムに貯留（約4万 m^3 ）

矢木沢ダム流域では、4月18日4時から19日10時までの累計
で、44.0mmの降雨量を観測しました。

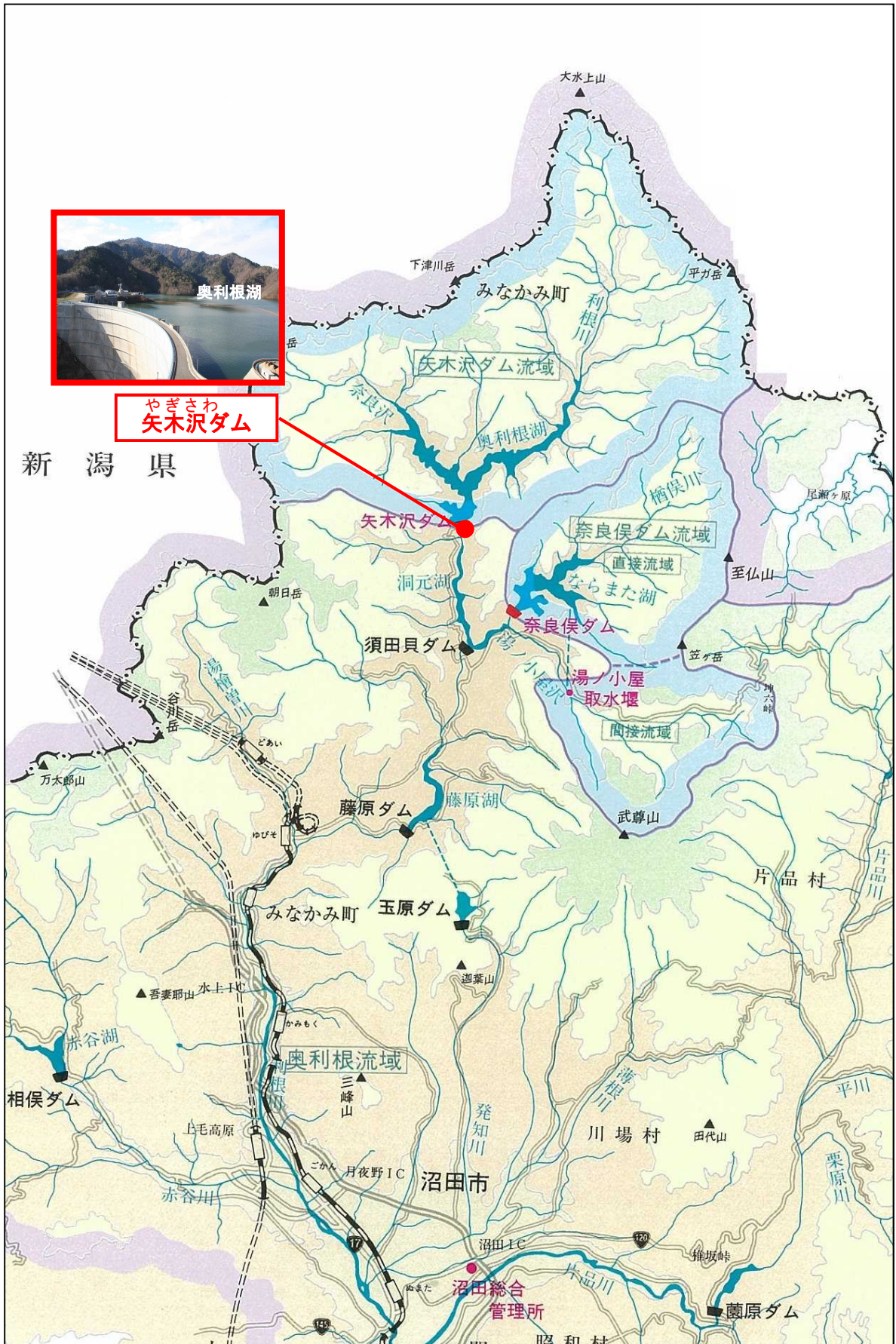
この降雨によって、矢木沢ダムへの流入量が増えたことにより、
19日2時40分に流入量が洪水量（毎秒100立方メートル）に達し
たため、防災操作（洪水調節）を実施し、ダムに約4万立方メートルを
貯留しました。

今後も、矢木沢ダムでは適切に防災操作（洪水調節）を実施し、下流
地域の洪水被害の防止・軽減に努めてまいります。

※防災操作（洪水調節）とは、降雨等によりダムに流れ込む水の一部を
ダムに一時的に貯め込んで、ダムから下流に流れ出す量を減らし、下流
の川の水位を低減させることです。

注）数値は速報値です。

■位置図



■ 矢木沢ダムの防災操作（洪水調節）の状況図

